



伊深っ子

伊深小 学校だより R2,6,1

FROM-0 歳プラン推進校

『明るく笑顔あふれる伊深っ子』

学び合う 思いやる やりぬく

新しい学校生活

今日から、学校生活の再スタートとなります。3月から臨時休業になりましたが、5月に入ってから、子どもたちはプランニングシートに沿って学習を進め、動画やプリントの課題に一生懸命取り組むことができました。どんな状況でも学ぶ姿勢を忘れない、そんな伊深っ子は素敵です。2日間の登校日には、学校に元気のよいあいさつが響きました。子どもたちのニコニコ笑顔も帰ってきました。全職員たいへんうれしかったです。

27日の登校日に、道徳の大事な学習として、子どもたちは感染症の「**3つの恐ろしさ**」について学びました。

「3つの恐ろしさ」とは、

①治療法が見つからない新型コロナウイルス感染症の恐ろしさ



②感染症にかかりたくないという不安から正しく判断できなくなる恐ろしさ



③感染症に関わる人に偏見をもってしまい差別する恐ろしさ

です。この3つが関係し合うことで、排他的差別的な考えられない行動を引き起こしてしまいます。

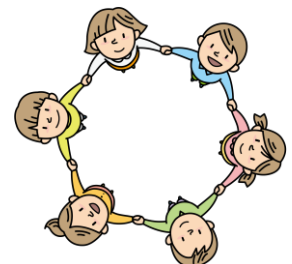
子どもたちはこの学習を通して、「3つの恐ろしさ」に打ち勝つ方法を学びました。それは、

○新型コロナウイルスに対して**正しい知識**をもつこと。

○密接に人とかわかれなくても、**思いやりの心**をもって優しく接すること。

○互いに**助け合う**こと、信じ合うこと

です。



感染者数は減ってきています。しかし、増加に転じる可能性は十分あります。いつ、感染しても不思議ではありません。「今日は、体調が悪いです。」と安心して話すことができる伊深小、感染者が肩身の狭い思いをしなくてもすむような伊深小にしていきたいと思えます。



さて、2年生以上の子どもたちは3か月ぶり、1年生は初めての学校生活です。学校に徐々に慣れていくことができるように、1日(月)から12日(金)まで、午前授業としました。給食はありません。この2週間で、感染症予防をした新しい生活様式も身に付けていきます。

15日(月)からは、給食や午後の授業が始まります。感染症予防をした新しい給食の配膳や食事、片付けの仕方を学びます。

22日(月)の週からは高学年は、少しずつ通常の時間割に移行していき、学習に力を入れていきます。未履修の学習は、臨時休業中に動画やプリントを活用して学習を進めましたが、各担任でもう一度丁寧に確認をしていきます。また、新学年の学習も算数、国語を中心に、タブレットを使い効率的に進めていきます。

この1学期は、安全で楽しい学校を子どもと共につくっていかうと思えます。保護者の皆様、地域の皆様、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

美濃加茂市立伊深小学校長 海津 隆